

2026 年 1 月 5 日

**愛知県がんセンター受託研究費算定要領
主要な改訂点及び改訂理由
(令和 8 年 4 月以降新規契約分)**

セントラル IRB 利用の場合の審査費用

審査準備にかかる労力が院内 IRB 審査の場合と同様かそれ以上であるため、セントラル IRB を利用する場合にも審査費(128,000 円)を計上することとし、その旨を明記した。

DCT 関連費用の新設

☆DCT 準備費 (363,000 円 (管理費、間接経費、税別))

1 固定治験等経費 4-2 変動(実績)治験等経費<病院算出分②>

(1) 新規契約_固定経費 および (2) 継続契約_固定経費

☆DCT 診療対応費(10,000 円/リモート診療(1 回につき))(事務経費、税別))

4-2 変動(実績)治験等経費<病院算出分②>

(11) DCT 診療対応費

企業治験で開始した DCT 対応につき、多大な労力を要するため、適切な費用を計上した。

負担軽減費の増額

4-2 変動(実績)治験等経費<病院算出分②>

(8) 被験者負担軽減費

昨今の交通費を含む物価等の上昇により、来院のための被験者の経済的負担が 7,000 円を超えるケースが増えていることから、従来の 1 回 7,000 円を 10,000 円に増額する改訂をした。なお、受託研究審査委員会では了承済みである。

画像複写費の取扱いの明記

4-2 変動(実績)治験等経費<病院算出分②>

(10) 画像複写費

画像を取り扱う治験において、CD-R を依頼者等宛て送付せずに電子ファイルをアップロードする場合であっても院内システム上 CD-R を使用する必要があるため、そのような場合でも画像複写費を計上する旨を明記した。

前回（2024 年 4 月）変更の拡大治験様式（ファイル）への反映

前回変更時に拡大治験様式への反映が漏れていたものを今回反映した。なお、前回変更内容は以下の（1）～（3）のとおり。

（1）システム利用料

治験文書システム導入に伴い、依頼者が負担すべきシステム費用を改訂した。

（2）書類保管料

これまで国内試験若しくは国際共同試験の区別によって経費を算定していたが、近年の国際共同試験は 25 年以上の保管を求められる試験が増加してきたため、書類の保管年数に応じた費用に改訂した。

（3）継続症例登録経費

継続症例登録経費の算定基準を直近 2 年間の実績額から算出し、改訂した。ただし、令和 5 年度以前に初回契約した（予定も含む。）治験については、従前の算定方法で算出する。

なお、この変更は令和 8 年 4 月以降に新規に契約する試験について適用する。